2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社アドバネクス	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	5998	URL	https://www.advanex.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役会長兼社長	（氏名）	朝田　英太郎
問合せ先責任者	（役職名） 常務取締役CFO	（氏名）	吉原　哲也　(TEL) 03-3822-5865
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	15,941	9.7	748	19.5	419	△25.8	1,504	289.5
2026年３月期中間期	14,537	5.1	626	86.4	565	―	386	―

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,240百万円（ 143.7%）　2026年３月期中間期　509百万円（　　―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	366.57	366.05
2026年３月期中間期	94.08	93.95

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	34,321	11,268	32.8
2026年３月期	32,720	10,172	31.1

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　11,259百万円　　2026年３月期　10,164百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	―	―	35.00	35.00
2027年３月期	―	―			
2027年３月期(予想)			―	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	1.1	1,500	13.4	1,200	△10.7	2,000	94.6	487.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	4,153,370株	2026年３月期	4,153,370株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	49,066株	2026年３月期	48,442株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	4,104,578株	2026年３月期中間期	4,105,688株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当社グループは、日本、米州、欧州及びアジア12か国において事業を展開しており、自動車、医療機器、ＯＡ機器、航空機向けを主要市場として、精密ばねをはじめとする精密金属加工部品の製造・販売を行っております。

当中間連結会計期間における事業環境は、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇や米国政府による相互関税の影響があったものの、総じて堅調に推移しました。

このような状況のもと、同期間の売上高は前年同期比9.7％増の159億41百万円、営業利益は同19.5％増の７億48百万円、経常利益は為替変動に伴う当社及び海外連結子会社の保有資産・負債の評価替えによる為替差損の発生等により同25.8％減の４億19百万円、親会社株主に帰属する中間純利益はシンガポール工場譲渡による特別利益等により同289.5％増の15億４百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 日本

自動車向けが順調に推移したほか、精密機器向けも好調に推移したことから、売上高は前年同期比4.6％増の48億51百万円となりましたが、セグメント利益は原材料費の高騰等から同18.0％減の１億31百万円となりました。

② 米州

医療機器向けが引き続き好調に推移したことから、売上高は前年同期比10.9％増の33億44百万円となりましたが、セグメント利益は米国政府による相互関税の影響やメキシコペソ高による為替の影響から同79.2％減の68百万円となりました。

③ 欧州

医療機器向けが好調に推移したほか、航空機向けが回復してきたことから、売上高は前年同期比38.6％増の20億43百万円、セグメント利益は69百万円（前年同期は１億53百万円の損失）となりました。

④ アジア

自動車や医療機器向けが好調に推移したことから、売上高は前年同期比5.5％増の57億２百万円、セグメント利益は同63.5％増の４億71百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ16億円増加し、343億21百万円となりました。

資産の部においては、流動資産合計額が20億21百万円増加し、180億65百万円となりました。主な理由は、現金及び預金が15億15百万円、受取手形及び売掛金が38百万円及び棚卸資産が２億38百万円増加したことによるものであります。また、固定資産合計額は４億20百万円減少し、162億55百万円となりました。主に、有形固定資産の減少によるものであります。

（負債）

負債の部においては、負債合計額が230億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ５億５百万円増加しました。主な理由は、支払手形及び買掛金、電子記録債務が３億２百万円、借入金が１億64百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産の部においては、純資産合計額が112億68百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億95百万円増加しました。主な理由は、為替相場の変動により為替換算調整勘定が２億47百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する中間純利益の発生等により株主資本合計が13億59百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は32.8％（前連結会計年度末は31.1％）となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比13億96百万円増加し、65億55百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により資金が10億２百万円増加（前年同期は８億42百万円の資金増加）しました。

主な収入要因は、税金等調整前中間純利益17億24百万円及び減価償却費による資金留保８億78百万円によるものであります。

主な支出要因は、固定資産売却益13億93百万円の調整及び棚卸資産増加による資金減少３億12百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により資金が４億82百万円増加（前年同期は13億３百万円の資金減少）しました。

主な収入要因は、当社連結子会社における有形固定資産の売却による収入17億19百万円によるものであります。

主な支出要因は、当社及び当社グループにおける設備投資８億28百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により資金が49百万円減少（前年同期は19億79百万円の資金増加）しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表しました業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,640,993	7,156,532
受取手形及び売掛金	5,122,034	5,160,142
商品及び製品	2,200,614	2,269,262
仕掛品	940,313	1,042,103
原材料及び貯蔵品	1,578,013	1,646,492
その他	593,011	811,275
貸倒引当金	△30,934	△19,863
流動資産合計	16,044,047	18,065,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,700,067	6,654,301
機械装置及び運搬具（純額）	5,092,812	4,974,561
土地	1,606,517	1,564,291
その他（純額）	3,092,033	1,590,080
有形固定資産合計	15,491,431	14,783,235
無形固定資産	388,847	416,035
投資その他の資産	796,371	1,056,401
固定資産合計	16,676,650	16,255,673
資産合計	32,720,697	34,321,619
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,065,898	2,291,048
電子記録債務	673,196	751,031
短期借入金	5,879,454	5,451,230
1年内返済予定の長期借入金	2,801,800	2,904,032
リース債務	255,185	232,132
未払法人税等	66,503	80,288
契約負債	196,874	172,165
賞与引当金	283,625	280,279
その他	1,792,299	1,932,488
流動負債合計	14,014,837	14,094,697
固定負債		
長期借入金	6,225,120	6,715,138
リース債務	565,700	463,074
繰延税金負債	305,382	363,621
資産除去債務	40,897	40,999
退職給付に係る負債	1,031,589	1,046,688
その他	364,473	329,163
固定負債合計	8,533,164	8,958,685
負債合計	22,548,001	23,053,383

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,067,759	1,067,759
利益剰余金	5,620,058	6,981,012
自己株式	△81,662	△83,083
株主資本合計	6,706,155	8,065,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,202	△14,447
為替換算調整勘定	3,375,628	3,127,671
退職給付に係る調整累計額	99,521	80,729
その他の包括利益累計額合計	3,457,946	3,193,953
新株予約権	8,594	8,594
純資産合計	10,172,695	11,268,235
負債純資産合計	32,720,697	34,321,619

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	14,537,722	15,941,347
売上原価	10,960,520	12,115,973
売上総利益	3,577,202	3,825,373
販売費及び一般管理費	2,950,657	3,076,467
営業利益	626,544	748,906
営業外収益		
受取利息	32,766	27,860
受取配当金	1	513
受取賃貸料	24,933	22,740
為替差益	48,149	－
補助金収入	11,014	14,485
その他	21,024	27,902
営業外収益合計	137,890	93,501
営業外費用		
支払利息	183,335	223,035
為替差損	－	178,184
その他	15,788	21,957
営業外費用合計	199,123	423,177
経常利益	565,311	419,230
特別利益		
固定資産売却益	6,318	1,393,766
特別利益合計	6,318	1,393,766
特別損失		
固定資産売却損	7,093	141
固定資産処分損	3,317	1,942
訴訟関連損失	102,995	－
事業再編損	－	9,137
特別退職金	20,117	－
損害賠償金	－	77,440
特別損失合計	133,524	88,661
税金等調整前中間純利益	438,104	1,724,336
法人税、住民税及び事業税	121,177	150,160
法人税等調整額	△69,353	69,548
法人税等合計	51,823	219,709
中間純利益	386,281	1,504,626
親会社株主に帰属する中間純利益	386,281	1,504,626

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	386,281	1,504,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,881	2,754
為替換算調整勘定	123,780	△247,956
退職給付に係る調整額	△25,824	△18,791
その他の包括利益合計	122,838	△263,993
中間包括利益	509,119	1,240,633
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	509,119	1,240,633

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	438,104	1,724,336
減価償却費	752,292	878,418
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△6,606	△10,801
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,974	△1,383
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△47,808	16,925
受取利息及び受取配当金	△32,767	△28,373
支払利息	183,335	223,035
為替差損益（△は益）	△147,025	33,448
固定資産売却損益（△は益）	775	△1,393,625
固定資産処分損益（△は益）	3,317	1,942
売上債権の増減額（△は増加）	△239,428	△125,045
棚卸資産の増減額（△は増加）	△329,716	△312,237
仕入債務の増減額（△は減少）	86,245	479,753
その他	524,329	△97,190
小計	1,187,021	1,389,201
利息及び配当金の受取額	35,789	24,215
利息の支払額	△198,474	△217,279
法人税等の支払額	△181,463	△193,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	842,872	1,002,835
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,306,928	△828,013
有形固定資産の売却による収入	6,726	1,719,614
無形固定資産の取得による支出	△100,532	△15,375
無形固定資産の売却による収入	2,373	－
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
定期預金の預入による支出	△312,020	△704,259
定期預金の払戻による収入	400,068	412,684
その他	7,581	△101,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,303,031	482,924
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△263,653	△408,665
長期借入れによる収入	4,486,560	2,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,962,908	△1,568,821
自己株式の増減額（△は増加）	△509	△1,421
配当金の支払額	△80,736	△144,710
その他	△198,822	△126,112
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,979,929	△49,732
現金及び現金同等物に係る換算差額	71,771	△39,475
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,591,541	1,396,552
現金及び現金同等物の期首残高	4,111,966	5,158,679
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,703,508	6,555,231

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,639,589	3,016,644	1,474,848	5,406,640	14,537,722
セグメント間の内部売上高又は振替高	631,881	783	64,778	110,758	808,202
計	5,271,470	3,017,427	1,539,627	5,517,398	15,345,924
セグメント利益又はセグメント損失（△）	160,755	327,991	△153,157	288,050	623,639

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	623,639
セグメント間取引消去	2,904
中間連結損益計算書の営業利益	626,544

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,851,358	3,344,181	2,043,714	5,702,093	15,941,347
セグメント間の内部売上高又は振替高	641,320	526	60,664	100,865	803,377
計	5,492,678	3,344,708	2,104,379	5,802,958	16,744,724
セグメント利益	131,841	68,064	69,473	471,093	740,472

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	740,472
セグメント間取引消去	8,433
中間連結損益計算書の営業利益	748,906

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。